

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっております。

(4) 引当金の計上基準

退職給与引当金…期末の要支給額の全額を計上しています。

会館補修引当金…補修に要する額の見積り額を計上しています。

(5) 消費税等の会計処理

該当事項はありません。

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
【特定資産】				
表彰弔意積立預金	2,024,061	59	0	2,024,120
退職給付引当特定資産	1,893,492	54	0	1,893,546
会館運営維持積立預金	15,502,366	1,650,437	0	17,152,803
会館補修引当特定資産	9,312,382	600,243	3,295,080	6,617,545
口腔保健センター積立預金	6,265,401	301,409	0	6,566,810
小計	34,997,702	2,552,202	3,295,080	34,254,824
合計	34,997,702	2,552,202	3,295,080	34,254,824

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債 に対応する 額)
【基本財産】		—	—	—
小計	0	—	—	—
【特定資産】				
表彰弔意積立預金	2,024,120	—	2,024,120	—
退職給付引当資産	1,893,546	—	—	1,893,546
会館運営維持積立預金	17,152,803	—	17,152,803	—
会館補修引当資産	6,617,545	—	—	6,617,545
口腔保健センター積立預金	6,566,810	—	6,566,810	—
小計	34,254,824	—	25,743,733	8,511,091
合計	34,254,824	—	25,743,733	8,511,091

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	備考
建物	59,600,000	20,860,000	38,740,000	
医療機械	7,909,383	7,909,373	10	
什器備品	8,353,295	3,805,310	4,547,985	
合計	75,862,678	32,574,683	43,287,995	

## 8. 引当金の内訳並びに当期の増減額及び残高

(単位：円)

引当金の名称	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,893,492	54			1,893,546
会館補修引当金	9,312,382	600,243	3,295,080		6,617,545
合 計	11,205,874	600,297	3,295,080	0	8,511,091

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
財務諸表に対する注記に記載している
2. 引当金等の明細  
財務諸表に対する注記に記載している